

令和6年度 評価計画及び自己評価

(計画 ①・最終)

昭和北中学校区 校番 17 学校名 呉市立昭和北中学校

a 学校教育目標		① 未来を拓く人間の育成	b 経営理念 ミッション・ビジョン	(ミッション)(学校の使命) 生徒・保護者・地域の期待に応える中学校教育の実現 (ビジョン)(将来の学校像) 生徒に対する「愛情」教育に対する「情熱」 社会に対する「使命感」あふれる学校																
c 中期経営目標を踏 まえた現状(進捗状 況)と今年度の重点		(現状) 基礎的・基本的な学力が定着していない生徒が見られる。特別な支援を必要とする生徒が多い。 意欲的に学校生活を送っている生徒が多いが、学力面、生活面ともに二極化傾向がみられる。 (重点) 学力の向上(ユニバーサルデザインを意識した授業改善) 社会性の涵養(規範意識の向上・心の回復力の向上)																		
育成を目指す資質・能力		① 知識・技能 コミュニケーション力 自らへの自信																		
評価計画(中期経営目標を設定してから①・2・3年目)															自己評価					
重点	d 中期(3年間) 経営目標	e 短期(今年度) 経営目標	f 目標達成のための方策 (こんなことをして達成します)	g 指標 (効果を見とる目安)	h 目 標 値	上半期			下半期											
						i 達 成 値	j 達 成 度	k 評 価	i 達 成 値	j 達 成 度	k 評 価									
*** 確かな 学力	① 基礎的・基本的な内容の 習得を図り、思考力・表現 力(コミュニケーション力) を養う。	対話的な授業による学 習意欲の喚起	「めあて」と「まとめ」、「指導」と 「評価」が一貫している授業の 実施	授業が分かりやすいと感じ ている生徒の割合 (アンケート調査)	90	90	100%	A	90	100%	A									
			生徒指導の三機能を生かした 授業の工夫改善	授業中に全員が応答でき たり、参加しているとい う気持ちをもてる生徒の割 合(アンケート調査)	90	92	102%	A	92	102%	A									
		読書活動の推進	朝読書の充実	1か月の間に本を1冊以上 上読んでいる生徒の割合	65	68	105%	A	61	94%	B									
			図書館の活用																	
		自分の志を表現できる 生徒の育成	進路決定に係る面接指導の充 実	95	-	-	-	96	101%	A										
課題克服を意識した授業の実 施																				
言語能力、情報活用 能力、課題発見・解決 能力等の育成	試験週間や長期休業中の個別 学習指導の充実																			
** 豊かな 心	① 基本的な生活習慣を身に付 け、進んで他者とかわりな がら、社会に貢献しようとす る生徒を育成する。	「自らへの自信」の涵養及 び道徳実践力の向上	授業等を通しての自己有用感 の向上	「自分にはよいところがある 」と思う生徒の割合 (アンケート調査)	80	82	103%	A	81	101%	A									
			生徒指導規程を核とする組織 的な指導の推進による自己指 導能力の育成	「学校に行くのが楽しい」と 思う生徒の割合 (アンケート調査)	85	86	101%	A	88	104%	A									
				自分は、正しい服装を保っ ていると感じている生徒の 割合 (アンケート調査)	95	95	100%	A	96	101%	A									
				自ら時間を守ろうとする生 徒の割合(アンケート調査)	95	96	101%	A	96	101%	A									
				自らあいさつをしようとす る生徒の割合 (アンケート調査)	95	94	99%	B	93	98%	B									
		安心・安全な環境	「自分が住む地域に起こり やすい災害」について理 解している生徒の割合	90	87	97%	B	87	97%	B										
			災害時に避難する場所や 避難の仕方について理解 している生徒の割合	90	94	104%	A	93	103%	A										
* 健やか な体	活力があり、主体的に体力・ 運動能力の向上に取り組む 生徒を育成する。	活力を喚起する体験活動の 充実	学校行事・生徒会活動の活性 化	学校行事や生徒会活動等 に満足している生徒の割 合(アンケート調査)	90	91	101%	A	91	101%	A									
		家庭・地域・学校生活 を通しての主体的な体力つ くり、運動能力の向上	体育の授業及び「くれ・チャレ ンジマッチ・スタジアム」を活用す る	50m走(男女)、長座体前 屈(男女)、持久走(男 子)、シャトルラン(女子) の6種目中、3種目以上全 国平均を上回るようにす る。	3	-	-	-	3.0	100%	A									
業務 改善	持続可能な教育環境の整備	教育活動へのやりがい	教職員間のコミュニケーションの充実	「日々の業務の中で充実感 を得られている」と感じる教職員 の割合	80	-	-	-	85.7	107%	A									
		長時間勤務の削減	週1回の定時退校の徹底 部活動休業日の定着	時間外勤務が月45時間を超 えない教職員の人数の割合	100	65	65	C	67.5	67.50%	C									

【k:評価】

A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達成)<100
C:60≦(もう少し)<80 D:(できていない)<60